



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社フージャースホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3284 URL <https://www.hoosiers.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 小川 栄一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 鳴神 吉朗 (TEL) 03-3287-0704
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	28,762	43.1	1,924	570.5	1,506	—	858	—
2023年3月期第2四半期	20,102	△25.2	286	△81.6	△237	—	△256	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,852百万円(80.1%) 2023年3月期第2四半期 1,028百万円(15.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	24.20	24.19
2023年3月期第2四半期	△7.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	151,384	43,584	23.5
2023年3月期	147,504	42,663	23.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 35,606百万円 2023年3月期 34,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	24.00	—	28.00	52.00
2024年3月期	—	27.00			
2024年3月期(予想)			—	28.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	13.5	8,600	2.1	7,500	3.0	4,800	5.3	135.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	36,916,775株	2023年3月期	36,916,775株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,365,112株	2023年3月期	1,537,512株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	35,487,340株	2023年3月期2Q	35,379,263株

(注) 自己株式数については、当第2四半期連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式498,150株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 対前期増減率について、増減率が1,000%を超える場合、当期、前期の一方若しくは両方マイナスの場合には、「-」と記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 売上実績	11
(2) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきまして、契約戸数は593戸8棟、引渡戸数は277戸7棟、当第2四半期連結会計期間末の管理戸数は22,576戸となっております。その結果、当第2四半期連結累計期間における業績として、売上高28,762百万円（前年同四半期比43.1%増）、営業利益1,924百万円（前年同四半期比570.5%増）、経常利益1,506百万円（前年同四半期経常損失237百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益858百万円（前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純損失256百万円）を計上いたしました。

不動産開発事業、CCRC事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、報告セグメントの見直しに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「不動産開発事業」、「CCRC事業」、「不動産投資事業」、「不動産関連サービス事業」及び「その他事業」の5区分から、「不動産開発事業」、「CCRC事業」、「不動産投資事業」及び「不動産関連サービス事業」の4区分に変更しています。前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しています。

(I) 不動産開発事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、「デュオヴェール博多駅」などマンション及び戸建住宅211戸の引渡等により、売上高12,838百万円（前年同四半期比107.0%増）、営業利益211百万円（前年同四半期営業損失649百万円）を計上いたしました。

(II) CCRC事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、マンション66戸の引渡等により、売上高3,265百万円（前年同四半期比58.0%減）、営業利益247百万円（前年同四半期比75.4%減）を計上いたしました。

(III) 不動産投資事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高8,865百万円（前年同四半期比216.5%増）、営業利益1,284百万円（前年同四半期営業損失247百万円）を計上いたしました。

① 不動産売上高

棚卸資産の売却により、売上高7,188百万円（前年同四半期比475.4%増）を計上いたしました。

② 賃貸収入

保有収益物件の安定稼働により、売上高1,516百万円（前年同四半期比9.4%増）を計上いたしました。

(IV) 不動産関連サービス事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高3,792百万円（前年同四半期比13.9%増）、営業利益122百万円（前年同四半期比28.5%増）を計上いたしました。

① マンション管理収入

マンション管理において、「デュオヴェール博多駅」等の管理受託を新たに開始し、売上高1,053百万円（前年同四半期比5.2%増）を計上いたしました。

② スポーツクラブ運営収入

スポーツクラブの運営を中心に、売上高1,840百万円（前年同四半期比2.8%増）を計上いたしました。

③ その他収入

ホテル運営及び工事受託等において、売上高899百万円（前年同四半期比66.3%増）を計上いたしました。

不動産分譲事業における引渡年間計画に対する契約進捗は下記のとおりであり、当社グループの中心事業である分譲マンションでは79.1%が契約済みとなっております。

2024年3月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
分譲マンション	1,118戸	885戸	79.1%
シニア向け分譲マンション	242戸	195戸	80.6%
分譲戸建	55戸	33戸	60.0%
合計	1,415戸	1,113戸	78.6%

(注) 1 「分譲マンション」は、ファミリーマンション及びコンパクトマンションの戸数を集計しております。
2 共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記(小数点第1位を切り捨て)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末におきまして、仕掛販売用不動産及び借入金の増加等により、資産合計が151,384百万円(前連結会計年度末比2.6%増)、負債合計が107,800百万円(前連結会計年度末比2.8%増)、純資産合計が43,584百万円(前連結会計年度末比2.2%増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間におきまして、借入金の収入等により資金増加したものの、棚卸資産の増加に伴う営業活動によるキャッシュ・フローの減少により、現金及び現金同等物が6,162百万円減少し、その残高が22,459百万円となりました。なお、開発用として資金使途に制約のある預金等1,815百万円を含め、現金及び預金残高は24,274百万円となりました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動において減少した資金は、9,425百万円(前年同四半期は、7,897百万円の減少)となりました。これは主として、棚卸資産の増加等によるものであります。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動において減少した資金は、2,249百万円(前年同四半期は、283百万円の増加)となりました。これは主として、固定資産の取得による支出及びその他の有価証券の取得による支出等によるものであります。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動において増加した資金は、5,371百万円(前年同四半期は、4,101百万円の増加)となりました。これは主として、長期借入れによる収入及び短期借入金の純増減額が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想は、当第2四半期連結累計期間の業績及び販売状況は予定通りに進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であり、2023年5月11日の「2023年3月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,640	24,274
売掛金	479	828
商品	22	21
販売用不動産	22,455	15,191
仕掛販売用不動産	55,627	72,827
営業投資有価証券	606	642
前払費用	1,575	2,061
その他	6,238	3,041
貸倒引当金	△117	△134
流動資産合計	117,527	118,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,717	13,579
機械装置及び運搬具（純額）	12	25
工具、器具及び備品（純額）	68	82
土地	9,158	11,128
リース資産（純額）	435	450
建設仮勘定	—	42
有形固定資産合計	23,391	25,308
無形固定資産		
のれん	219	205
その他	363	582
無形固定資産合計	582	787
投資その他の資産合計	6,003	6,533
固定資産合計	29,977	32,629
資産合計	147,504	151,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,392	1,562
電子記録債務	2,347	262
短期借入金	5,239	10,141
1年内償還予定の社債	431	346
1年内返済予定の長期借入金	13,775	13,238
未払法人税等	1,512	487
前受金	3,990	5,757
賞与引当金	368	354
役員賞与引当金	28	—
アフターサービス引当金	24	24
その他	3,775	2,501
流動負債合計	33,884	34,676
固定負債		
社債	7,938	7,991
長期借入金	58,401	60,609
繰延税金負債	1,078	1,060
役員株式給付引当金	268	229
退職給付に係る負債	12	12
資産除去債務	952	953
その他	2,304	2,267
固定負債合計	70,956	73,124
負債合計	104,840	107,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	10,878	10,843
利益剰余金	18,907	18,768
自己株式	△1,002	△893
株主資本合計	33,783	33,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	205	486
為替換算調整勘定	805	1,399
その他の包括利益累計額合計	1,011	1,886
新株予約権	0	—
非支配株主持分	7,869	7,977
純資産合計	42,663	43,584
負債純資産合計	147,504	151,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	20,102	28,762
売上原価	15,478	21,925
売上総利益	4,624	6,836
販売費及び一般管理費	4,337	4,912
営業利益	286	1,924
営業外収益		
受取利息	14	54
受取配当金	111	185
解約金収入	41	63
補助金収入	106	—
投資事業組合運用益	—	155
その他	34	69
営業外収益合計	308	526
営業外費用		
支払利息	490	571
支払手数料	92	104
為替差損	216	180
持分法による投資損失	5	76
その他	26	12
営業外費用合計	832	944
経常利益又は経常損失(△)	△237	1,506
特別利益		
その他の有価証券売却益	—	5
その他の関係会社有価証券売却益	54	—
特別利益合計	54	5
特別損失		
固定資産除却損	—	1
関係会社株式評価損	—	19
特別損失合計	—	20
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△183	1,490
法人税、住民税及び事業税	66	469
法人税等調整額	△132	55
法人税等合計	△65	525
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△118	965
非支配株主に帰属する四半期純利益	138	106
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△256	858

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△118	965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	324	280
為替換算調整勘定	876	663
持分法適用会社に対する持分相当額	△54	△57
その他の包括利益合計	1,146	886
四半期包括利益	1,028	1,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	837	1,734
非支配株主に係る四半期包括利益	190	118

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△183	1,490
減価償却費	715	753
のれん償却額	6	14
関係会社株式評価損	—	19
その他の有価証券売却益	—	△5
固定資産除却損	—	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	15
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△13
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△28
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△138	△0
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	△13	—
受取利息及び受取配当金	△127	△239
支払利息	490	571
持分法による投資損益(△は益)	5	76
為替差損益(△は益)	216	180
補助金収入	△106	—
売上債権の増減額(△は増加)	0	△349
棚卸資産の増減額(△は増加)	△9,492	△9,737
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	30	0
前払費用の増減額(△は増加)	△400	△494
仕入債務の増減額(△は減少)	1,697	△2,914
未収消費税等の増減額(△は増加)	△149	222
未払消費税等の増減額(△は減少)	△328	△242
前受金の増減額(△は減少)	1,187	1,766
預り金の増減額(△は減少)	2	△326
その他	284	920
小計	△6,299	△8,316
利息及び配当金の受取額	237	239
利息の支払額	△509	△558
補助金の受取額	109	—
法人税等の還付額	26	1,178
法人税等の支払額	△1,461	△1,968
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,897	△9,425

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△408	△2,243
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	0
投資有価証券の取得による支出	△17	△5
投資有価証券の売却による収入	13	—
投資有価証券からの分配による収入	27	182
その他の関係会社有価証券の売却による収入	500	—
その他の有価証券の取得による支出	—	△422
その他の有価証券の売却による収入	—	209
貸付けによる支出	△730	△165
貸付金の回収による収入	541	267
定期預金の預入による支出	—	△140
定期預金の払戻による収入	—	72
その他	356	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	283	△2,249
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△68	4,902
長期借入れによる収入	15,220	14,738
長期借入金の返済による支出	△11,618	△13,453
社債の発行による収入	500	248
社債の償還による支出	△333	△289
非支配株主からの払込みによる収入	—	3
配当金の支払額	△679	△1,005
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	—	33
使途制約付預金の払出による収入	1,099	268
その他	△19	△76
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,101	5,371
現金及び現金同等物に係る換算差額	331	140
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,181	△6,162
現金及び現金同等物の期首残高	30,143	28,623
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△2
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,962	22,459

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,202	7,768	2,801	3,330	20,102	—	20,102
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	143	91	235	△235	—
計	6,202	7,768	2,945	3,422	20,337	△235	20,102
セグメント利益又は損失(△)	△649	1,003	△247	95	201	85	286

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額△5百万円、各報告セグメントに配分出来ない額△0百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益91百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 保有目的の変更により、有形固定資産の一部を仕掛販売用不動産に振替いたしました。この変更に伴うセグメント利益に与える影響はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,838	3,265	8,865	3,792	28,762	—	28,762
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	354	78	433	△433	—
計	12,838	3,265	9,220	3,871	29,195	△433	28,762
セグメント利益	211	247	1,284	122	1,865	58	1,924

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額△13百万円、各報告セグメントに配分出来ない額△0百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益72百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

報告セグメントの見直しに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「不動産開発事業」、「CCRC事業」、「不動産投資事業」、「不動産関連サービス事業」及び「その他事業」の5区分から、「不動産開発事業」、「CCRC事業」、「不動産投資事業」及び「不動産関連サービス事業」の4区分に変更してまいります。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成してまいります。

3. 補足情報

(1) 売上実績

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前年同四半期比 (%)
セグメントの名称	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)	
(I)不動産開発事業			
① 不動産売上高	6,145	12,274	199.7
② その他収入	56	564	998.4
不動産開発事業合計	6,202	12,838	207.0
(II)CCRC事業			
① 不動産売上高	7,076	2,547	36.0
② その他収入	691	717	103.9
CCRC事業合計	7,768	3,265	42.0
(III)不動産投資事業			
① 不動産売上高	1,249	7,188	575.4
② 賃貸収入	1,385	1,516	109.4
③ その他収入	166	161	96.8
不動産投資事業合計	2,801	8,865	316.5
(IV)不動産関連サービス事業			
① マンション管理収入	1,000	1,053	105.2
② スポーツクラブ運営収入	1,789	1,840	102.8
③ その他収入	540	899	166.3
不動産関連サービス事業合計	3,330	3,792	113.9
合計	20,102	28,762	143.1

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 不動産開発事業、CCRC事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

3 不動産開発事業、CCRC事業における賃貸収入は、金額的重要性が乏しいため、その他収入に含んでおります。

(2) 販売実績

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	639戸 一区画 一棟 25,494百万円	459戸 一区画 一棟 18,482百万円 (97.6%)	154戸 一区画 一棟 6,145百万円 (52.6%)	945戸 一区画 一棟 37,831百万円 (139.6%)
CCRC事業	66戸 一区画 一棟 3,034百万円	141戸 一区画 一棟 5,725百万円 (92.8%)	163戸 一区画 一棟 7,076百万円 (103.4%)	44戸 一区画 一棟 1,682百万円 (21.4%)
不動産 投資事業	一戸 一区画 2棟 664百万円	7戸 一区画 2棟 714百万円 (20.2%)	一戸 一区画 4棟 1,248百万円 (41.0%)	7戸 一区画 一棟 130百万円 (5.6%)
合計	705戸 一区画 2棟 29,193百万円	607戸 一区画 2棟 24,922百万円 (87.0%)	317戸 一区画 4棟 14,471百万円 (67.0%)	996戸 一区画 一棟 39,644百万円 (106.3%)

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	709戸 1区画 一棟 30,447百万円	490戸 1区画 一棟 22,689百万円 (122.8%)	211戸 2区画 一棟 12,274百万円 (199.7%)	988戸 一区画 一棟 40,862百万円 (108.0%)
CCRC事業	92戸 一区画 一棟 4,029百万円	103戸 一区画 一棟 4,165百万円 (72.8%)	66戸 一区画 一棟 2,547百万円 (36.0%)	129戸 一区画 一棟 5,648百万円 (335.6%)
不動産 投資事業	一戸 一区画 1棟 357百万円	一戸 一区画 8棟 7,220百万円 (-)	一戸 一区画 7棟 7,188百万円 (575.8%)	一戸 一区画 2棟 389百万円 (297.7%)
合計	801戸 1区画 1棟 34,834百万円	593戸 1区画 8棟 34,075百万円 (136.7%)	277戸 2区画 7棟 22,009百万円 (152.1%)	1,117戸 一区画 2棟 46,899百万円 (118.3%)

(注) 1 取扱高は、マンション及び戸建住宅等の税抜販売価格の総額であり、共同事業物件におきましては、出資割合を乗じたのち小数点以下の端数を切り捨てた戸数及び取扱高を記載しております。

2 不動産開発事業のうち、共同事業物件における共同事業者への持分売却については、記載の戸数から除外しております。